

# 衆議院予算委員会ニュース

【第201回国会】令和2年2月5日（水）、第7回の委員会が開かれました。

## 1 令和2年度一般会計予算

令和2年度特別会計予算

令和2年度政府関係機関予算

- ・安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、高市総務大臣、森法務大臣、茂木外務大臣、萩生田文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、梶山経済産業大臣、赤羽国土交通大臣、小泉環境大臣、河野防衛大臣、菅国務大臣、武田国務大臣、衛藤国務大臣、竹本国務大臣、西村国務大臣、北村国務大臣、稲津厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣及び政府参考人並びに参考人に基本的質疑を行いました。

(参考人) 日本年金機構理事長 水島藤一郎君  
日本放送協会経営委員会委員長 森下俊三君  
日本放送協会会長 前田晃伸君

(質疑者) (基本的質疑) 田畑裕明君 (自民)、小倉将信君 (自民)、伊藤涉君 (公明)、大串博志君 (立国社)、篠原豪君 (立国社)、屋良朝博君 (立国社)、高井崇志君 (立国社)、小川淳也君 (立国社)、大西健介君 (立国社)、川内博史君 (立国社)、藤野保史君 (共産)、宮本徹君 (共産)、藤田文武君 (維新)

(質疑者及び主な質疑事項)  
(基本的質疑)

### 田畑裕明君 (自民)

- (1) クルーズ船内で確認された新型コロナウイルス感染症についての政府の対応方針
- (2) GIGAスクール構想
  - ア 端末機器等の維持管理及び更新に係る自治体の負担についての萩生田文部科学大臣の見解
  - イ 特別支援学校等におけるICT活用促進についての萩生田文部科学大臣の見解
  - ウ 臨時的任用教職員の人員確保に関する実態把握と対応状況
- (3) 地域医療構想の実現
  - ア 地域医療構想の実現に向けた取組についての安倍内閣総理大臣の所見と今後の改革への決意
  - イ 重点支援地域への財政面等を含めた支援の具体的内容及び申請受付の期限
- (4) 日本年金機構による悪質な保険料滞納事業者への対応状況及び5期目の任期を迎えた水島日本年金機構理事長の決意
- (5) 全世代型社会保障改革
  - ア 働き方改革が日本経済に与えた影響についての安倍内閣総理大臣の所感及び今後の改革への決意
  - イ 高齢労働者の安全と健康確保についての対策
  - ウ 予防・健康づくり推進についての政府方針
  - エ 予防・健康づくりについて、経済産業省が令和2年度に実施する大規模実証実験の検討状況及び省庁間連携の取組
- (6) 外国人労働者
  - ア 外国人技能実習制度で日本式の介護技術を学んだ実習生が母国で技能を生かせる仕組づくりについての安倍内閣総理大臣の見解
  - イ 在留申請手続のオンライン化の取組状況

### 小倉将信君 (自民)

- (1) 規制改革及び行政改革

- ア 規制改革及び行政改革についての安倍内閣総理大臣の所感
  - イ 規制改革推進会議の常設化を昨年に行った理由及び北村国務大臣の決意
  - ウ デジタル化に合わせた規制改革及び行政改革の必要性
  - エ E B P M（根拠に基づく政策立案）の改善及び推進の必要性
  - オ 国際世論も踏まえた、環境省におけるナッジ（行動科学等の理論に基づくアプローチ）及びE B P Mについての取組
- (2) 企業に対する成長戦略
- ア オープンイノベーション税制導入及びスピノフ（企業の一部門を切り離し独立させること）を促進する必要性
  - イ 企業の不祥事に対し、内部による早期是正を図るために、公益通報者保護法を改正する必要性
- (3) 教育のICT化
- ア ICT機器で使用されるコンテンツや教職員に対するサポートを強化する必要性
  - イ 経済産業省と文部科学省が連携して教育のICT化を進めていく必要性

#### 伊藤涉君（公明）

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
- ア クルーズ船内での感染問題で船内待機が長期化しないように対応する必要性
  - イ 発熱等のために中国から帰国できていない邦人への政府の対応
  - ウ 邦人の配偶者等で中国国籍である者の日本への帰国についての政府の対応
  - エ NGO等を通じた中国への支援を強化する必要性
- (2) 児童虐待防止に向けた取組を強化する必要性
- (3) 自動車と交通
- ア 運転免許証更新時における高齢者講習の混雑緩和策
  - イ サポカー補助金の概要及び自治体独自の補助制度と連携を図る必要性
  - ウ 蓄電池技術の開発やエネルギー分野でのEV活用等に向けた政府の取組方針
  - エ 自動運転の社会実装についての取組の現状と今後の方針
  - オ 地方における高齢者の移動手段の充実策
  - カ 新しいモビリティ社会の実現に向けた取組

#### 大串博志君（立国社）

- (1) 新型コロナウイルスへの感染者が出たクルーズ船内で長期乗船による感染拡大に備えた医療体制の在り方についての安倍内閣総理大臣及び橋本厚生労働副大臣の見解
- (2) 「桜を見る会」
- ア 前夜祭
    - a ホテルと契約を結んだ主体
    - b 安倍事務所がホテルと交わした合意の法的性格
    - c ホテルと参加者の契約が民法上交わされたものであるかの確認
  - イ 招待者
    - a 安倍内閣総理大臣夫人による推薦者を安倍内閣総理大臣が断った事例の有無
    - b 同推薦者の参加可否を判断する基準
- (3) IR（統合型リゾート）
- ア IRの推進に対する国民の理解についての安倍内閣総理大臣の見解
  - イ 勾留中のあきもと元内閣府副大臣が立法事務費を申請していることについての安倍内閣総理大臣の事実認識の有無

- ウ 2017年2月にトランプ米国大統領が安倍内閣総理大臣に対し、I Rの一般的な制度に関する発言を行ったかの確認
- エ 2017年2月に米国で開催された朝食会に出席した米国カジノ企業の幹部が、安倍内閣総理大臣に対し日本に参入する意思があるとの発言を行ったかの確認
- オ 遡及適用を可能とする公職者と業界関係者の接触禁止規定を定める必要性

#### 篠原豪君（立国社）

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 今後横浜に入港予定の大型客船に対する検疫体制
  - イ 今後の対応について安倍内閣総理大臣の見解
- (2) I R（統合型リゾート）におけるカジノ運営
  - ア 横浜市での誘致に対する住民の不安についての安倍内閣総理大臣の見解
  - イ I R事業者との接触規制ルールが不十分なことによる問題
  - ウ ギャンブル依存症などの影響があるカジノを含むI R整備を見直す必要性

#### 屋良朝博君（立国社）

名護市辺野古沖への普天間飛行場代替施設建設問題

- ア 工期延長により同飛行場の危険性が依然続く状況についての安倍内閣総理大臣の見解
- イ 同施設建設計画を見直す必要性
- ウ MV22オスプレイ等のパイロット飛行訓練や地上部隊との連携訓練を沖縄県外に移転させる必要性
- エ 普天間飛行場で行われている飛行訓練を本土の複数の飛行場でローテーションを組むという提案についての所見
- オ 在沖米海兵隊の抑止力についての疑念

#### 高井崇志君（立国社）

- (1) かんぽ生命保険の不適切な販売問題
  - ア 郵政民営化・分社化が本問題の根本的原因であるとの意見についての安倍内閣総理大臣の所見
  - イ 政府が民営化後も日本郵政の人事に介入することの是非
  - ウ かんぽ生命保険契約問題特別調査委員会からの提言を踏まえて日本郵政の改善を行う必要性
  - エ 日本郵政の改善についての安倍内閣総理大臣の見解
- (2) 鈴木前総務事務次官から鈴木前日本郵政上級副社長への情報漏洩問題
  - ア 安倍内閣の4年間で7名の事務次官が更迭されていることについて内閣としての責任の認識
  - イ 平成30年4月24日以降の菅国務大臣と前日本郵政副社長との面会の有無及び面会での話題の内容
  - ウ 前総務事務次官による情報漏洩についての菅国務大臣への報告の有無
- (3) NHK経営委員会からNHK会長に対する嚴重注意処分
  - ア 菅国務大臣及び官邸からの、鈴木前日本郵政上級副社長のかんぽ生命保険販売問題の報道に対する抗議に関してのNHKへの問合せの有無
  - イ 会長の処分を決定した経営委員会の議事録を公表する必要性

#### 小川淳也君（立国社）

- (1) 勤務延長が閣議決定された黒川東京高等検察庁検事長に対する安倍内閣総理大臣及び菅国務大臣の

面識の有無

- (2) 新型コロナウイルス感染症検査で陽性の乗員乗客が確認されたクルーズ船内におけるレストラン等の通常営業の適正性及びこれに対する政府の措置状況
- (3) 「桜を見る会」
  - ア 前夜祭が民法上の契約であるか否かの確認
  - イ 安倍内閣総理大臣の地元以外の支援者等に同会を案内した可能性の有無
  - ウ 同会の肥大化についての菅内閣総理大臣の見識
  - エ 同会の推薦者を確認できる安倍事務所の記録の有無
  - オ いわゆる「ご飯論法」についての安倍内閣総理大臣の認識の有無
  - カ 政治資金収支報告書の記載基準についての安倍内閣総理大臣の見解
  - キ 政治資金規正法の趣旨を踏まえて政治活動を行う必要性

#### 大西健介君（立国社）

- (1) 武漢からチャーター機第一便で帰国した邦人の受入れ
  - ア 受入ホテルの選定理由及び選定経緯
  - イ 地元自治体からの受入同意の取得経緯
  - ウ 受入ホテル及び地元自治体に対する風評被害等への対応に向けた安倍内閣総理大臣の決意
- (2) 「幸福の科学大学」（仮称）の大学設置認可申請
  - ア 平成 26 年に認可申請を「不可」とした理由及び経緯
  - イ 当時に行われた申請者による萩生田議員への相談内容
  - ウ 萩生田文部科学大臣を文部科学大臣に任命したことについての安倍内閣総理大臣の所見
- (3) 東京高等検察庁検事長の勤務を延長する規定の有無及び延長させることについての安倍内閣総理大臣の所見

#### 川内博史君（立国社）

- (1) クルーズ船内で確認された新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 検査を行った 273 名中の発熱等の症状がある者及び濃厚接触者についての内訳
  - イ 感染者が乗船していたクルーズ船の全ての乗員乗客に対して、強制的に検査を実施できない法令上の理由
  - ウ 国立感染症研究所において、一度に PCR 検査の検査結果の判断が可能な検体数
  - エ 273 名のうち 31 名分の検査結果のみしか判明していない理由
  - オ 273 名全ての検査結果が判明する目途
  - カ 入国拒否を開始した 2 月 1 日から 4 日までの間に、入国審査の対象となった人数及びそのうち入国を許可しなかった人数と許可した人数
  - キ 簡易検査キットの開発及びワクチンの製品化までに要する期間
  - ク 検査の対象者を拡大させる必要性についての加藤厚生労働大臣の見解
  - ケ 万全な検査体制で対応する姿勢を示す必要性についての加藤厚生労働大臣の見解
  - コ 船内感染の拡大防止策及び入国拒否の対象地域を拡大する必要性についての安倍内閣総理大臣の見解
- (2) IR（統合型リゾート）
  - ア 特定複合観光施設区域整備推進会議が実施した「観光先進国」に関するパブリックコメントのうち、MGM リゾーツ、ウィン・リゾーツ、ラスベガス・サンズ、シーザーズ・エンターテインメント及び 500 ドットコム各社から寄せられた項目数
  - イ 同パブリックコメントのうち、政府が「今後の制度化を通じて検討する。」と判断した項目数

ウ 同会議が実施した「基本方針（案）」に関するパブリックコメントの結果が判明した場合、情報開示及び説明責任を果たす必要性についての安倍内閣総理大臣の見解

(3) 関西電力幹部の金品受領問題

ア 同社でコンプライアンス違反があったことを有価証券報告書に記載していないことが法令上抵触する可能性

**藤野保史君（共産）**

消費税増税問題

ア 二度の消費税増税が経済に与えた影響についての安倍内閣総理大臣の見解

イ キャッシュレス決済によるポイント還元事業が企業に与えている影響

ウ 令和2年度の税収見込みを過去最高額としていることについての安倍内閣総理大臣の見解

**宮本徹君（共産）**

「桜を見る会」

ア 地元事務所の推薦者のうち招待を受けなかった者の有無

イ 内閣府又は内閣官房から同事務所に対する招待者についての連絡の有無

ウ 安倍内閣総理大臣夫人の推薦者のうち招待を受けなかった者の有無

**藤田文武君（維新）**

(1) 地方創生

ア 第1期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の総括

イ 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関係人口を盛り込んだ趣旨

ウ 東京一極集中を是正する必要性

エ 道州制についての安倍内閣総理大臣の見解

(2) IR（統合型リゾート）

ア 政府及び地方自治体とIR事業者との接触に係るルール of 具体的内容及び今後のスケジュール

イ 事業の外形的公正性を保つために必要な規制を行うことについての安倍内閣総理大臣の決意